

コミュニティスクール導入の考え方

西山輝和 議員

平成29年の地方教育行政法の改正でコミュニティスクールの導入が努力義務化されたが、次の点について伺う。
①導入に伴う代表的な活動について伺う。
②導入により期待するものは。
③導入についての考え方の時期（予定）を伺う。

三澤教育長

①保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針の承認、教育活動などに意見を述べるといった活動が行われる。
②学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組むことで地域が一体となり、特色ある学校づくりが進められることを期待している。

安田 薫 議員

③「しみず」教育の四季の取り組み自体がコミュニティスクールでうたわれている「地域とともにある学校づくり」そのものであると考えており、この組織を再編成して平成31年4月から導入していきたい。

人口減少に際して事業の取捨選択を考へては



安田 薫 議員

事業が増加し、多くの自治体では非正規職員を増やすことで対応してきたが、本町はどうであったか。
また、人口減少に対応して、事業の取捨選択を行っているか。

阿部町長

財政状況の改善に向けて職員の採用を抑えてきたこともあり、限られた人員を動員して対応している。

きている。
臨時・非常勤職員については、限られた分野の中で拡大をしないで対応してきている。
事業推進の選択は、住民生活をしっかり支えること、町の発展につながる新たな取り組みを進めることを念頭に、財源と町の資源を効果的に投入して持続的な運営ができるよう判断していく。

公園等のトイレの洋式化は

安田 薫 議員

御影パークゴルフ場で洋式のトイレがなくて困っている高齢者がいた。アイスアリーナのトイレは休館日だったため利用できなかった。
本町における公園等のトイレの洋式化の状況について伺う。

阿部町長

市街地の公衆トイレについて、身障者用の洋式

のみ設置しているところが3か所、男女とも1個ずつ洋式を設置しているところが2か所ある。
清水公園については下側の駐車場、パークゴルフ場内のパノラマハウス、上側の駐車場に洋式トイレがある。
洋式トイレがないところは清水公園のほか、児童遊園地で5か所ある。
御影パークゴルフ場のトイレは、新年度に男女各1個の洋式化を計画している。

単身者住宅の入居条件

安田 薫 議員

町の単身者住宅が空いているように思われる。入居条件にある年齢制限を緩和できないか伺う。

阿部町長

御影単身者住宅は、特定公共賃貸住宅として国の補助を受けて建設されたもので、公営住宅に入

居できない収入階層の若年単身者を入居対象者としている。
若年の定義については、町の裁量で決定できる部分でもあるので、年齢制限の緩和に向けて検討していきたい。

超高齢化社会に対応した地域包括ケア再構築

安田 薫 議員

超高齢化社会に対応した地域包括ケア再構築について2点伺う。
①大都市の高齢化が急速に進んでいる。地方（わが町）に大都市の福祉施設を建設してもらうことで、交流等は考えられないか。
②本人が望めば、在宅での介護、看護、医療を提供し、単独世帯でも終末まで在宅を維持する支援を提供できるか。

阿部町長

①都市か地方、どちらの介護保険事業計画に位置

舗装道路の穴埋めを



中島里司 議員

平成28年8月末の台風被害によって、復旧工事車輛の流れが変わった。農道で整備した道路に大

型車が頻繁に走るようになり、舗装の傷みが激しくなっている。
毎年修繕を実施していることは承知しているが、次の点について伺う。
①補修計画は何を基準に立てているのか。
②補修の時期と補修の方法について伺う。

阿部町長

①パトロールにより舗装の傷み具合や交通量などの状況を毎年確認し、補修方法を検討の上、補修計画を策定している。
②舗装道路の穴ぼこは、特に凍結が緩む春先に集中するので、応急措置として直営で常温合材や土の投入を行い、状況を見て6月頃から舗装補修工事などを実施している。

それぞれの舗装の傷み状況に応じ、部分的な舗装のパッチ（穴埋め）やわだち掘れ解消のために舗装オーバーレイ（表面修復）などの工事を実施している。

清水高校の生徒が卒業のとき、身に付く支援を

中島里司 議員

清水高校が努力していることは承知しているが、限度がある。
4間口の維持については、町として教育委員会がその役割を果たさなければならぬ。

いろいろな方法があると思うが、一つの提案として、十勝管内の大学の先生と清水高校（生徒）が知識の連携を図れるよう検討できないか。

三澤教育長

十勝管内の大学とは具体的な連携事業にまで至っていないが、清水高校とも相談しながら検討していきたい。

魅力ある清水高校づくりに向けた取り組みとして、教育委員会を中心とした若手職員によるプロ

除雪体制確保に 向けての対策と 今後の方向性



高橋政悦 議員

当町の除雪体制はその多くを建設業者に担ってもらい、地域住民の安全・安心を確保してきた。

しかし、災害復旧事業による受注増があったとはいえ、今後は公共事業費の削減が予想される中、建設業者の経営状況、ま

た、除雪機械のオペレーターへの確保、機械の維持管理費の負担増など、課題は深刻化してきている。
除雪体制確保に向けて行政としての対策、今後の方向性について伺う。

阿部町長

除雪会議の中でも、今後はオペレーターの高齢化により担い手不足が生じるとの話があったので、大型特殊機械免許等の資格取得への支援策を検討していきたい。

豪雪時の緊急時体制については、協力体制が確立したところであるが、さまざまな課題について委託業者と話し合いながら、安定的・継続的な除雪体制の確保について協議を進めていきたい。

十勝清水 肉・丼まつり

高橋政悦 議員

平成30年9月16日に開催された「十勝清水肉・

丼まつり」について、町長の事後評価を伺う。
また、次年度以降の計画、その開催日、場所、寄附金・協賛金の在り方を伺う。

阿部町長

短い準備期間であったが、商工会、建設業協会、観光協会等を実行委員とする実行委員会により準備を進めた。
当日は予想を超える多くの方に来ていただき、9種類の丼やサイドメニューを堪能されたことで本町の優れた畜産資源を広くPRできたものと評価している。

次年度の開催については、過日の実行委員会、開催日を9月1日（日）、会場を有明公園とすることに決定した。

寄附金・協賛金については今回と同様に、商工会、建設業協会、観光協会の会員に協力を呼びかけ、賛同いただける事業所から協賛をいただくことを想定している。

意見書の提出

次の意見書は第8回定例会において可決され、議会はこれを関係行政庁に提出しました。
◆JR根室線の早期災害復旧と路線維持を求める意見書
◆日米物品貿易協定交渉に関する要望意見書

請願の審査

件名	提出者	審査委員会	結果
日米物品貿易協定交渉に関する請願について	清水町 農民連盟	総務産業 常任委員会	採択